

置賜病院へデマンドの乗り入れを

町長 ニーズを把握し町外へのアクセス向上を検討する



議員 菅原俊一

運転免許証自主返納

問 近年の免許証自主返納数の推移は。

移は。

町長

平成29年に65人、30年は62人、今年、8月19日現在52人が返納している。

問

促進チラシ作成など返納者に対する支援策の周知徹底を。

町民課長

交通安全教室等でお知らせをしているが、広報等でも徹底する。

町営バスがあつたが

問 かつて長年運行した町営バスが役目を終えた理由は。

町長

利用者の減少と毎年続く財政負担、「バス停まで遠い」「目的地が限定的」「空気を運んでい」「などの声が寄せられ廃止した。

住民混乗型スクールバス増設は

問

混乗型スクールバスの時間の増設や西側での運行は。

町長

本来の目的を考えると増便は困難。町民から要望も

ないので検討しない。
デマンドタクシーの有効活用を

問

デマンドは「予約が煩雑」「時間通り来ない」「使い勝手が悪い」などの意見がある。システムを正しく知ってもらう方策は。

町長

町民全体の理解が必要であり、今後とも様々な機会にさらなる周知をはかっていく。

企画政策課長

よりわかりやすい丁寧なPR方法を研究する。町報での特集なども検討する。

置賜病院への直通便

問

デマンドの置賜病院への乗り入れは。

町長

区域外への乗り入れは置賜定住自立圏共生ビジョンで「デマンドタクシー等の広域利用の検討を行っていく」として

る。

本町でも利用者の声を聴き、ニーズを把握し、関係市町と連携しながら町外へのアクセス向上を検討する。

問

飯豊町では乗り入れを実施している。前向きな検討を。

町長

先般、県と町村会との意見交



便利でお得なデマンドタクシー

換会の際、全体的な県民目線で公共交通網の在り方を検討してはと申し上げた。

交通弱者対策の更なる向上を